

We Love Suita Osaka みうらネット



大阪府議会議員 三浦とし子

2018年3月22日発行 85号

〒564-0041 吹田市泉町5-15-22

TEL: 06-6190-6877 FAX: 06-6190-6511

■URL <http://miura-fugi.jp>

■E-mail miura@komei-fu.com



陽春の日差しのもと、皆さまにおかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃よりの皆さまの議会活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

大阪府議会2月定例会も3月23日に閉会。三浦議員も教育常任委員会において、平成30年度から実施される高校の通級指導教室のサポート体制について等、8項目について質問。定例会の報告と共に、これまでの活動をご報告させていただきます。

府立支援学校のセンター的機能について

問 地域の小・中学校等の教員の支援教育に関する専門性をより向上させるために、府立支援学校のリーディングスタッフの活動を充実させ、センター的機能の向上を図ることが重要と考える。

答 平成30年度は、地域の小・中学校等からの相談や研修講師等の活動実績を踏まえ、必要とする支援学校に対し非常勤講師配置時間数を増やすことでセンター的機能の充実を図る。

高校の通級指導教室について

問 次年度から府立高校において通級指導教室が設置される。教育庁として通級指導教室を設置する高校をしっかりとサポートすべき。

答 庁内に支援教育を専門とする学識等からなる通級指導運営委員会を設置し、指導対象生徒の決定や指導内容について、専門的見地から助言を頂く機会を定期的に設けるなど、学校に対して支援していく

エンパワメントスクールの成果と今後の設置について

問 平成30年度当初においてエンパワメントスクールが8校設置となる。これまで大阪府では不登校経験者などを積極的に受け入れる多部制単位制のクリエイティブスクールが6校設置されていた。その殆どがエンパワメントスクールに代わり、桃谷高校1校となった。多様な学びを提供するためにも多部制単位制のような弾力的な就学ができる高校のニーズはあるのではないか。

答 今後も、多様な生徒の就学ニーズに応えられるよう、府立高校の特色づくりについては引き続き検討してまいります。

※エンパワメントスクールは社会人として必要な「基礎学力」「考える力」「生き抜く力」を育みます。

その他の質問項目

- 府立高校での性的マイノリティの生徒への教職員等に対する知識の普及や当事者への配慮、相談体制の構築について
- 支援学校における支援教育に関する経験が少ない教員への支援と、専門性向上の取り組みについて
- 「課題早期発見フォローアップ事業」の成果と年度当初の早期開設、又、事業を運営するNPOと府教育庁との連携強化について
- 不登校対策としての適応指導教室の充実について
- 府立中央図書館国際児童文学館の所蔵資料の活用と専門性の確保について。



さらなる魅力アップ。

万博外周道路再整備へ。平成30年度から開始！

平成29年2月定例府議会 三浦議員の提案で実現。



万博記念公園駅など鉄道駅から安心して、市立サッカースタジアムに行くことができます。

- 狭隘な歩道空間の改良（歩道拡幅や樹木の根上りの改善）
歩道の拡幅、自転車通行帯など再整備。
- 路面のカラー舗装（吹田市からの負担金）
市立サッカースタジアムへの来場者の誘導や周辺環境の整備など、スタジアム周辺のにぎわいや魅力づくりの創出を行う。
- 事業区間 公園東口駅から進歩橋
（阪急山田駅へのアクセスルート）

安心して、安全に通行できます。
新大正川管理用通路完成。

平成30年3月

かねてからの地元自治会の皆さまの強い要望で安全安心の通路が完成しました。舗装、転落防止柵の設置、街路灯の設置ができました。坂口妙子市議会議員との連携で実現。

場所：吹田市青葉丘南地区



国立健康・栄養研究所、北大阪健康医療都市への移転に向け、前進。

運営上の負担に関する方針が纏まる。

厚生労働省、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、大阪府で協議。



建設中の国立循環器病センター等、手前はイノベーションパーク

「国立健康・栄養研究所の大阪府への移転に関する方針」（平成29年3月31日 厚生労働省、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、大阪府）に基づき協議されてきた、国立健康・栄養研究所の北大阪健康医療都市への運営上の負担について方針が決定。移転に伴い必要となる設備の費用、必要な支援・

措置を行う等、厚生労働省・法人の方針が示されると共に、大阪府の方針として、健康・栄養研究所が産学官連携の拠点となるために必要となる設備等の費用補助、委託等連携事業の実施、事業の遂行や円滑な移転のための人的支援など必要な支援・措置について方針を示した。

公明大阪府議団、また、三浦議員は知事要望等を通し、これまで国の基本方針が示された国立健康・栄養研究所の府への全面移転については、大阪府の健康・医療分野の振興や関連産業の創出が期待できることから、府としても盤石な支援体制を構築し、地元関係市とも連携を図りながら円滑に移転できるよう強力に取り組むことを求めています。

三浦とし子のフォト・レポート・・・



1月18日 大阪府議会出前授業

大阪府立中央聴覚支援学校において、高等部の生徒さんを対象に、政治参加の重要性や議会の進め方についてなど「OXプレート」を使った参加型の授業を行いました。



3月6日 大阪府立光陽支援学校と府立布施北高校を視察。教育常任委員として加治木府議会議員と光陽支援学校では特に医療的ケア児の対応について視察。布施北高校ではエンパワメントスクールとして少人数での学習指導について伺った。



3月7日
博覧会国際事務局 (BIE) 調査団
大阪市庁舎へ!



博覧会国際事務局 (BIE) 調査団が大阪府知事・大阪市長表敬訪問。意見交換の場に内海府議会議員と共に出席させて頂いた。

皆さまからご協力頂いた署名簿も手渡されました。



3月8日
国際女性デー
記念イベント



●中華人民共和国駐大阪総領事館主催の「2018 中日友好女性の集い」でご挨拶。大阪で起業する女性の方々と交流させて頂く。
●関西アメリカン・センターと大阪男女共同参画推進財団主催の事業にも参加。かれん・ケリー駐大阪・神戸米国総領事と。



三浦とし子のプロフィール

- 現在
公明党女性局次長
公明党大阪府本部女性局長
公明党吹田摂津総支部長
公明党大阪府議団・副団長
大阪日口協会副理事長
- 略歴
府立千里高校、立命館大学経済学部卒
住友電気工業(株)、大阪市教育委員会勤務を経て平成15年大阪府議会議員初当選
現在4期
- 信条 誠実・誠意 ●好きな食べ物 蕎麦
- 私のキーワード 「打つ手は無限」

大阪重粒子線センターがスタート！

安心できる最先端治療の提供を

全国で6番目の重粒子線治療施設が誕生。隣接する大阪国際がんセンターとの連携により、総合的ながん治療が可能となります。

かねてから公明党府議団は最先端のがん治療法でもある重粒子線がん治療は、患者への負担も少なく、働きながら外来で治療を受けることもできる事から、誘致を求めてきました。又、経済的負担を軽くするため金融機関で治療費を借りた場合の利子分は府が補助する制度も創設。公明党府議団は更なる助成制度を府に求めています。

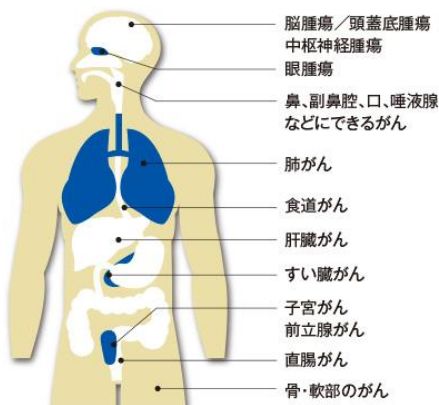


★2018年3月1日より外来診療開始(治療開始は2018年10月予定)
公益社団法人大阪国際がん治療財団 TEL06-6947-3210

■重粒子線治療について

- ①切らずに、痛みもなく、高齢者にも優しい治療です。
- ②がんの部分で大きなエネルギーを放出することができるため、正常組織への副作用が少なくなります。
- ③難治性のがんにも効果が期待されます。
- ④重粒子線は従来の放射線治療に比べて、治療回数・日数が少なくなります。

■重粒子線で治療できるがん



※ 大阪重粒子線センターパンフレットより参照

■保険適用を拡大

がん粒子線治療について、本年4月から前立腺がん、頭頸部のがんの一部に公的医療保険が適用。自費だけで300万円前後かかりますが、保険適用で患者の自己負担が軽くなります。2016年に小児ガンの陽子線治療と手術が難しい骨や筋肉のがんの重粒子線治療は保険適用とされています。

府政情報

●服部緑地都市緑化植物園だより

☆ママフェスタ

グルメコーナーやフラワーアレンジメント教室

5月13日(日) 11:00~15:00

★シェフの屋台&ハワイアンフェア

スイーツからイタリアンまで

5月27日(日) 11:00~15:00

☆パパフェスタ

おやつについて学ぼう!他

6月17日(日) 11:00~15:00

☎06-6866-3621



●平成30年度大阪府職員採用選考実施計画

5月実施 技術職(大学卒程度)

6月実施 社会福祉、薬学、獣医師、保健師他

大阪府人事委員会事務局 06-6210-9925

●府警察管(巡査)採用選考試験

昭和60年4/2~平成13年4/1迄に生まれた人

第一次選考 5月6日(日)

府警察管採用センター 0120-370-314

府民お問合せセンター「ピピッとライン」

☎06-6910-8001へ。